

いぬはりに

vol.

05

Creator's voice
スドウピウ インタビュー
見る人の心くすぐる
魔法のシルクスクリーン

話題の作家・デザイナーの作品がずらり

'07年度新学期用品

「あゆみ」

あゆみ(シーズン) 実例レポート

個性とセンスが生まれる瞬間



“食育”を考えよう①

食育ってなに？

北欧だより

スウェーデンの保育園で食べる家庭的なヘルシーランチ

いぬはりに見聞録

ジャクエツの「パルマシリーズ」ができるまで

スドウピウインタビュー

見る人の心くすぐる 魔法のシルクスクリーン

雑誌に書籍、雑貨、布の小物など、さまざまなジャンルで活躍する、話題のイラストレーター、スドウピウさん。そのイラストは、シルクスクリーンという版画の手法で描かれる、穏やかで、かわいらしく、どこか懐かしいにおいがする作品。東京・渋谷にある、スドウさんのアトリエをたずね、作品の制作エピソードを聞きました。



スドウピウ (Piu Sudo)

東京都生まれ、千葉県育ち。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒。岡本一宣デザイン事務所を経て、フリーのイラストレーターに。雑誌、書籍、絵本、雑貨などで幅広く活躍中。「スドウピウのちくちく小物」(雄鶏社)では、センスあふれる刺繍の小物を紹介するなど多才ぶりも発揮。

——詩的でおしゃれでかわいらしい、スドウさんの作品に共通するテーマは何でしょうか？

見る人が心地よく、わかりやすく、安心できるものを心がけています。私自身が小さい頃に体験した、さまざまな思い出や読んだ絵本、その時に感じた空気や雰囲気、においなど、自分の中に蓄積してきたものが作品の中に出てくることもあるだろうなと思っています。

——作品一つ一つにストーリーを感じますね。

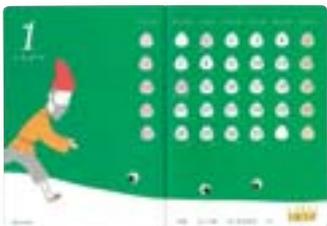
よく、絵に物語性がある、子どもの頃を思い出す、と言われますが、特に

「あのときのあれを描こう」「この女の子のキャラクターは…」といった具体的なイメージはなく、それぞれのテーマに合わせて、シンプルに、自然な気持ちで描いています。私が表現したモチーフや一場面が、見た人の意識の奥に持っている、懐かしい気持ちや記憶と重なっているのかな、と考えています。

——小さい頃はどんな女の子でしたか？

花や植物 本が好きな子だったと思います。幼稚園の頃から絵を描くのも好きでしたが、そのころ描いた絵を見ると、ウサギとクマとキツネが山登りをしているそばに花や蝶、キノコが描





おむすびがころころ転がる音や「まてまて～」と追いかけるおじいさんの声が聞こえてきそうなユーモアあふれる作品。日本の昔話「おむすびころりん」をモチーフに描いた原画(上)は、'07年度「あゆみ」1月のページに登場します。



スドウさんが子どものころ好きだった物語の一つ「ジャックと豆の木」をモチーフに描いた原画(上)が、'07年度新学期用品「あゆみ」の3月に登場。「ジャックはその後どうなっちゃうの?」と、子どもたちの好奇心がふくらみます。



布を使った小物作りや刺繍など、センスあふれる手芸にも注目が集まるスドウさん。「おおかみと7ひきのこやぎ」がモチーフのキュートな手袋。前ページ上は木の素材に手刷りしたコースター。



'03年6月の個展で発表した、モノクロ作品だけを集めた作品集「小さな黒い絵」(トムズボックス、税込610円)。モノクロが作り出す、静かでやさしい世界に心がじんわり癒されます。



下絵をもとに、シルク版に感光して焼きつけた版下と、色ごとにいていねいに刷った原画。'06年秋の個展で展示された作品です。

「今回の、ジャックとコ
ラボレーションした「あゆ
み」。こだわった点や、手
がけた感想を教えてください」
——シルクスクリーンで表
現する魅力は何でしょうか?
フラットな色面も細い線
もきれいに表現できること、
色を重ねていくことによっ
て深みのある色合いが出せ
ることに惹かれました。鉛
筆の線のタッチが生かせる
点も魅力だと思います。
——今回、ジャックとコ
ラボレーションした「あゆ
み」。こだわった点や、手
がけた感想を教えてください」

「今後の作品づくりの目標は?」
——年月が経っても「いいな」と思える
作品作りです。書籍でも雑貨でも、流
行に惑わされるのでなく、ずっと持っ
ていたいと思っただけの愛着ある
ものを作っていきたいです。今回の「あ
ゆみ」も、園児の皆さんにとつて、楽
しい園の思い出の一つになれたらいい
なと思います。
大人になっても、大事にとつて置い
てもらえたら素敵ですね。

「かかれていて、今のモチーフと変わって
ないんです(笑)。
——スドウさんのカラー作品は、ほと
んどシルクスクリーンで描かれていま
すが、制作の流れを教えてください。
もともと版画に興味があり、美大在

「学中にいろいろな種類の版画を試して
いる中で、シルクスクリーンと出会
いました。シルクスクリーンは、下絵を
もとにシルク版の版下を作り、それぞ
れの色ごとに専用のインクで刷って
いく手法です。絵を描くより版を洗
う、乾かす等、作業の時間の方
が長いのですが、体を動か
すのは苦にならないので、
楽しんで制作しています。
——シルクスクリーンで表
現する魅力は何でしょうか?
フラットな色面も細い線
もきれいに表現できること、
色を重ねていくことによっ
て深みのある色合いが出せ
ることに惹かれました。鉛
筆の線のタッチが生かせる
点も魅力だと思います。」

「園児たちが毎日見ても飽きず、楽し
い気分になれるもの。子どもだけでな
く、大人が見てもいい、と思ってもら
えるものを作りたいと思いました。
テーマは物語絵本です。4月から3月
まで、「おむすびころりん」や「ジャッ
クと豆の木」など、私が小さい頃に好
きだった12のお話が登場します。想像
力を働かせながら、先生や友達と一緒
に物語の世界を楽しんで頂けたらうれ
しいです。」



話題の作家・デザイナーの作品がずらり

'07年度 新学期用品 「あゆみ」 ラインナップ

楽しい絵本や物語、美しい油絵にキュートな動物の写真など、
創意工夫を凝らした'07年度「あゆみ」がせいぞろい。
ジャクエツと作家さんたちが、園児の楽しい毎日を考えながら
コラボレーションした、アート感覚いっぱいの「あゆみ」。
保護者や先生、大人たちにも人気です。

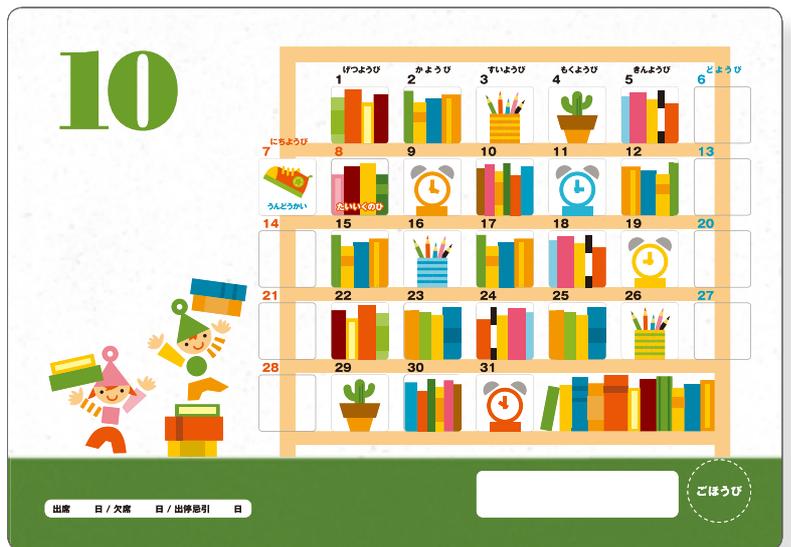


あゆみ (デラックス)

作家・三浦太郎 ¥450 (税込) ※シール別売
テーマは「ハッピーガーデン」。庭に咲いている花、大きな本棚、金魚の水槽。男の子と女の子のこびとが、身のまわりの不思議な世界を大冒険！ シール遊びが楽しい「あゆみ」。「じゅうが」「お誕生カード」とお揃いで使えば、さらに楽しい！



じゅうが B4 (トロッコ) ¥380 (税込)
じゅうが A4 (リーフ) ¥300 (税込)
子どもたちの想像広がる2サイズのじゅうがも、かわいいこびとたちが大活躍！



お誕生カード (プレゼント)
¥250 (税込)
しっかりしたブックレット型。押し
した手形が花になる素敵なお誕生
カードに、子どもたちも思わずニコリ。

作家さんより
ひとこと

三浦太郎さん
●絵本作家・イラストレーター

小さな子どもにとって、世界とか宇宙とか、スケールが大きすぎるものよりも、今はお庭の植物や家の中にあるものなど、身近な世界に興味しんしん。2歳の娘とのふれあいで感じたことを活かし、「この場面で子どもたちはこう感じるかな？」と想像しながら、こびとたちの探検を描きました。

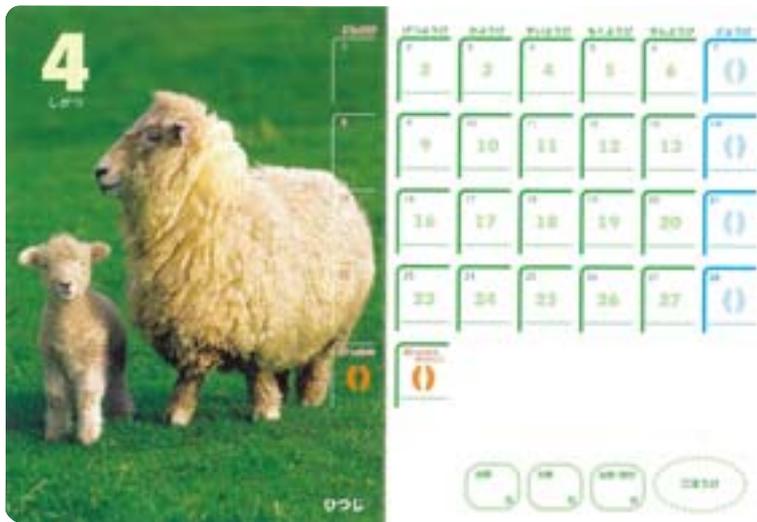


あゆみ (ワイド)

作家・スドウピウ ¥400 (税込)
 ※シール別売
 巻頭特集に登場したスドウピウさんの作品。日本の昔話から世界の名作まで、スドウさんの大好きな12の物語をシルクスクリーンで表現。ごぼうシールはキラリ輝く「金の馬」、お休みの日は、ゆっくりのんびり「カメさんシール」を貼りましょう。



本誌表紙に掲載の作品は2月に登場します



あゆみ (ニューワイド)

¥380 (税込)
 毎月、とびきりキュートでほほえましい、さまざまな動物の親子の写真が登場します。表紙はしろくま、4月はひつじ、5月はゴリラ、6月はしまうま。シンプルだけど、愛情いっぱいに包まれた親子の姿が、やさしい気持ちを届けます。

あゆみ (カラー)

作家・はらちえこ ¥360 (税込)
 楽しい発表会へようこそ！ くまくとけるたんが、毎月いろいろな出し物に挑戦する、ポップでにぎやかなあゆみです。次の月の出演者が舞台袖から顔を出していたり、遊び心も満点！



あゆみ (アート)

作家・小野孝一 ¥400 (税込)
 今回のテーマは「自然」。独特のやさしい視点で描かれる、ちょっぴりユーモラスな動物と美しい自然が奏でる、色合いのハーモニー。味わい深い絵画が、子どもの感性を刺激します。



あゆみ (ラウンド)

作家・松井しのぶ ¥380 (税込)
 年少児にも扱いやすい、ラウンドカレンダーを採用。仲良し2人組が世界中をあちこち楽しく旅をする、絵本仕立てのあゆみです。柔らかいタッチに心がほんわか安らぎます。

個性とセンスが生まれる瞬間

造本作家の駒形克己さんデザインのあゆみ (シーズン) は、子どもたちが主役。“シールをどこに貼ろうかな？”と自分自身で考えながら季節をめくり、それぞれの絵を完成させます。実際に、年少から年長まで全児童が使用する幼稚園の実例を紹介しましょう。

大きくたくましく枝を広げる大樹に、葉っぱたちが仲良く整列。新緑まぶしい葉っぱは、まるで子どもたちそのもの。友だちみんなと並んでお話しているような、みずみずしい作品です。



今日のシールをぺたっ!



あゆみ (シーズン)

作家・駒形克己 ※シール別売
¥430 (税込)
造本作家の駒形さんデザインの制作あゆみ。月ごとに季節をめくり、好きな場所にシールを貼っていくことで一枚の絵が完成。感性や絵心が育まれます。

毎朝、先生が今日貼るシールを教えてください



「先生、おはようございますー！」
朝の8時過ぎから、元気に登園してくる園児たち。教室に入った順に、毎朝のお楽しみ「出席ノート『あゆみ(シーズン)』のシール貼りをします。

登園前、先生はシート裏面にそれぞれ名前が記入された、その月のシールを、黒板前のテーブルに準備します。名前がよく見えるように置いたり、グループごとに分けるなど、各クラスで工夫が見られます。子どもたちは黒板に書かれた「30をはってね」という日付を確認し、同じ数字のシールを選びます。

現在では全学年同じ使用方法になりましたが、2学期までは各学年で異なっていました。年長組は今と同じ方法でしたが、まだ出席ノートになっていない年少組では、先生が1枚1枚切り抜いたシールを貼り、年中組は名前が書かれたシートを配布して、みんな





今日は秋の運動会。たくさん実った栗たちが、葉っぱの上で押し合いへし合い、押しくらまんじゅうしているよ。

仲良しのふたり。
今日も上手に
貼れたかな？



お絵かきの時間に先生と桜の花を描いた翌日から、花びらシールを数枚あわせて桜の花の形を作る子が増えました。自分の体験や発見から生まれた、素敵なアイデアですね！



右下の連なる星たちは、幼稚園の仲良し3人組。中央上に集まっている星たちは、みんなでダンスを踊っているところ。夢いっぱいの楽しいストーリーが広がります。



秋は実りの季節。出席ごとに一つずつ、おいしいりんごが実をつけます。「秋のくだもの、ほかには何がある？」なんて、先生との会話もふくらみそう。

プラスチックケースに、みんなのシールを集めて保管しています

ちよっぴり傘を傾けると、しずくがザーッと流れ落ちて…。雨の日に観察したことを、一枚の絵できちんと再現しています。ポツポツ、ザーザー、雨の音が聞こえてきそう。





食育ってなに？

近年、テレビや雑誌などで、耳にすることが多い「食育」というキーワード。幼稚園・保育園の子どもたちにとって、「食べること」は「遊び」や「睡眠」と同じように大切なこと。「食」について考えてみませんか？

そもそも「食育」という言葉は、明治時代頃の文献に「食を通じて健康を維持・向上させよう」という意味で使われていました。それが1990年代に入って、食生活の抱える問題を懸念した教育関係者や政治家が使いはじめたことで社会に浸透し、広まったようです。2005年には議員立法で「食育基本法」^{※1}が成立・施行されました。

生きる上での基盤となるべき食生活。しかし今、その基盤がさまざまな側面で脅かされています。ここ30〜40年の間に、私たち日本人の食生活は様変わりし、気軽に外食したり、物菜やお弁当を買ってきて、簡単に食べることが

できる時代になりました。その結果、不規則で栄養の偏った食事、朝食をとらない、肥満や生活習慣病の増加、過度のダイエット志向など、「食」に関するさまざまな危機的状況が浮かび上がりました。

こうした「食」をめぐる環境の変化の中で、私たち一人ひとりが、健康で安全な、バランスのよい食生活について理解し、身につけていくことが必要

です。政府による「食育推進基本計画」^{※2}では、幼いところからの取り組みが大切とし、おもに教育現場での活動を焦点の一つにしています。

近年、小さな子どもたちにも増えている、便秘。ここにも食生活の影響が表れています。2002〜2003年度の2年間、福岡市内の保育園児3200人を対象に実施した排便状況の調査では、排便が毎日ではない子が1歳児で約2割、2〜4歳児で約3割、5歳児で約4割という結果が出ました。「よい排便をもたらすには、よい食事から」。学校教育や地域で長年に渡り、

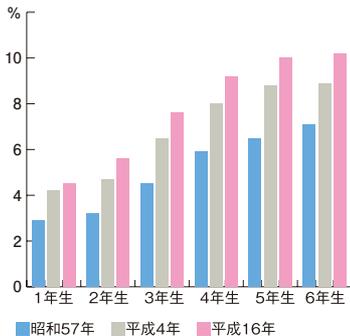
次号では、さらに福原先生にくわしいお話を伺い、幼稚園・保育園における食育を取り上げたいと思います。

■食事バランスガイド

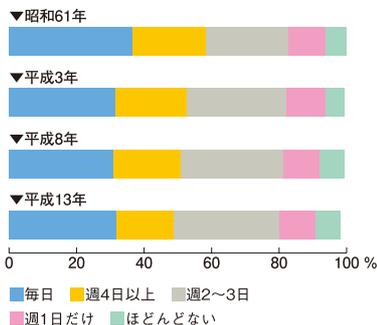


厚生労働省と農林水産省が考案した、一日に何をどれだけ食べたらよいかをコマに模して表したツール。コメやパンなどの主食、野菜などの副菜、肉魚類など主菜、牛乳・乳製品、果物に分類される。エリアが最も広い米飯などでたんぱく質を中心に、バランスのとれた食事が好ましいことを意味し、主菜の肉に偏ったり、乳製品をとらなかつたりすると、コマは倒れてしまいます。

■肥満傾向児の割合



■家族そろって夕食をとる頻度



出典：内閣府政策統括官ホームページ



※1 「食育基本法」 <http://www.e-shokuiku.com/kihonhou/index.html>
 ※2 「食育推進基本計画」 <http://www8.cao.go.jp/syokuiku/index.html>

⑤ 北欧だより

スウェーデンの保育園で食べる家庭的なヘルシーランチ



本日のランチは、グリルチキンと野菜がメイン。これも子どもたちに人気のメニュー。テーブル中央に置かれた、料理が盛りつけられている皿から、自分の分を皿に取り分けて食べます。(右下) コックのパールオルフさん。

スウェーデンの日常的なランチスタイルは、働く大人の場合、外食するか、サンドイッチや弁当を持参します。外食が高価なスウェーデンでは、一食千円以上のランチを食べに行くよりも、持参する方が経済的。弁当は、昨晚の残り物をパックに詰めただけのシンプルなもの。これを職場の電子レンジでチンします。日本の彩り美しい、凝った弁当もいい

けれど、共働き家庭が普通のスウェーデンでは、このような気楽さがなくては、弁当作りが生活の負担になってしまつてしまう。一方、子どもたちのランチは、学校や幼稚園、保育園の給食です。前号に登場したストックホルム郊外の保育園、ギャラクシアのランチタイムを紹介しましょう。ギャラクシアは、85人の園児が通

う比較的規模の大きな保育園。こういった園には専任のコックがいます。ギャラクシアの食事は、3年前から、コック経験の長いパールオルフさんが担当しています。園のランチは、月曜がソーセージ、火曜が魚、水曜と木曜が肉、そして金曜はスープか魚と、各曜日の主菜が決まっています。メニューが重ならないよう、素材や料理法を変える工夫をしています。毎食、サラダとパン付きで、一番人気のメニューは、スウェーデンの定番家庭料理、スパゲッティ・ミートソースと肉団子。献立は園職員とパールオルフさんが、保護者の意見も参考にしながら相談して決めます。園児の中には魚や牛乳にアレルギーがあったり、宗教上の理由で豚肉が食べられない子もいるので、それらの条件も考慮し、その子に合わせた一食も準備します。ランチタイムの飲み物は水、たまに牛乳。こちらの子どもにも人気のサフトと呼ばれるフルーツドリンクは、誕生会など特別な場合だけ。食後のデザートは果物で、3時のおやつはヨーグルト。これは、最近始まった習慣で、甘い物は極力保育園で出さないことに決めたそう。「子どもたちに甘い物を食べる習慣をつけないため。健康によい食事をし、野菜と果物を食し、甘味への中毒症を誘発しないようにします」とメッテ・



ホルメン園長。じつは、コックのパールオルフさんが自分のレストランをたたくのでこの園へ転職したのも、糖尿病が発症して夜に働けなくなったからだといいます。好き嫌いのある子や、食の細い子にはどう対処しているのでしょうか? 「食べよつとしない子に無理強いはいしません。ただ、食べるようにすすめてはみません。ちよつとでも口に入ると、たくさんほめます。もちろん、園での子ども食習慣について、両親にも報告します」ランチは、子どもたちが家庭で食べるのと同じ、典型的スウェーデンの家庭料理。心のこもった食事と暖かい雰囲気の中で、みんな楽しく食べています。文・写真/岡田幸(在・スウェーデン)

👤 いぬはりこ見聞録

ジャクエツの「パルマシリーズ」ができるまで



「いただきまーす！」今日のメニューは何だろう？
お箸をにぎって、お茶碗持って、みんなで食べると楽しいね。
子どもたちが毎日安心して使える強化磁器食器「パルマシリーズ」を愛情こめて作っている、ニッコー株式会社の工場をたずねました。

「パルマシリーズ」とは

ジャクエツとニッコー株式会社が共同開発した強化磁器食器。厳選した材料を使ってニッコー独自の技術で焼き上げた高級強化磁器「パーセプションチャイナ」を用い、ソフトな肌合いを持ちながら強度が高く、絵柄の耐久性を持たせた、子どもたちに最適でやさしい食器シリーズです。

👤 (土練機)

水をろ過脱水させた粘土を真空状態で練り、食器のサイズに合わせた棒状にして出します。



👤 (材料)



骨格を構成するもの、成形に使われるものなど、成分別に調合できるように分別し、倉庫に貯蔵。じっと出番を待ちます。

👤 (調合)

素材別に計量します。



👤 (粉碎)

調合した材料に水と玉石を加え、2日間ドラムで回転させて粉碎します。



玉石



👤 (ロクロ成形)

スープカップ、ボールなど



粘土を円板状にスライスして型にのせ、上からコテを回転しながら押しあて、成形します。



耐久性を持たせるため、丸みを帯びた形状に仕上げます。

👤 (プレス成形)

仕切皿



粘土を円板状にスライスして型にのせ、プレスします。この技術はニッコー独自の手法だそう。



棚に並べて乾燥します。

【**せゆう** 施釉】



表面をガラス状に被うため、釉薬（ゆうやく）を磁器の表面にかけます。

【**素焼**】



約850℃で12時間焼きます。強度は増しますが、まだ手で割れるくらいもろく、色は白っぽくなるので、通称ビスケットと呼ばれます。

【**本焼**】



24時間かけて1250℃の高温で焼きます。いよいよラストパートだ！

【**本焼検査**】



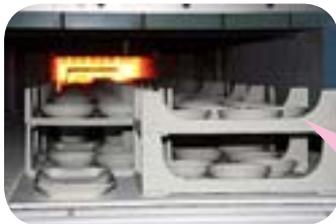
出来上がった白生地
のサイズや形をしっかりと検査。

【**絵付**】



かわいらしいキリンの絵柄が印刷されたシートを、ヘラで水気を出しながら、しっかりと貼りつけ、乾燥させます。

【**イングレース焼成**】



もう一度窯に入れ、1180℃で約4時間焼きます。こうすると、絵柄が釉薬（ゆうやく）の中に溶け込むので光沢と耐久性が増大します。

【**最終検査**】



絵柄や形状に問題はないか？ 検査のブロが厳しくチェックします。

【**出荷荷造**】



割れないようにひとつひとつ梱包し、出荷。子どもたちがニコニコ食事を食べる姿が楽しみです。

ジャクエツが考える、
子ども用食器とは



スローフードや食を通じた人間教育「食育」への関心が近年高まってきたことにより、給食は以前にも増して重要視されています。そこで、使いやすさを追求した新しい強化磁器食器「ハルマシリーズ」の開発にいたしました。

まず、園で実際に食器の使い方や食事のスタイルなどのお話を伺い、検討して、園児にふさわしいサイズや形の基本を決めました。たとえば仕切り皿は、給食の盛り付け量やテーブルに並べやすいサイズを考えると16cmが適度。さらに、フチの立ち上がりを高くして、食べ物をすくいやすくしました。また、おかずが混ざりにくいよう、仕切りも高くしてあります。ほかにも、スタックの高さを抑えた設計、軽さと強度のバランス、手に持ったときのなじみやすさなど、さまざまな点を考慮して開発しました。ふんわりやさしい色合いやキリンのイラストも、顔の表情や体つきや、目線まで気配りしました。アカシアの葉っぱを並んで食べる親子のキリン。一頭でいるときは少しさびしそうな表情を見せるなど、ストーリー性を盛りこんでいます。

もちろん、強化磁器とはいえ、乱暴に扱えば割れることもあります。食器の正しい扱い方を園児たちに伝えたい。「食器は割れるもの」ということを知るのも、成長する上で大切なことだと思います。



ピー・ブロック劇場



あるひ、おばあさんが
かわで せんたくを
していると



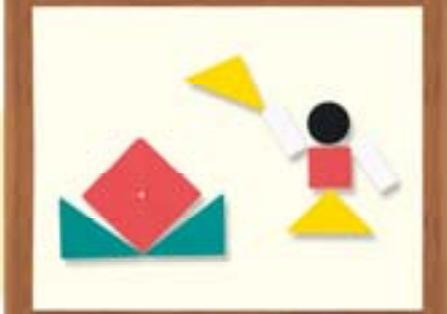
1

おおきな ももが
ながれてきた



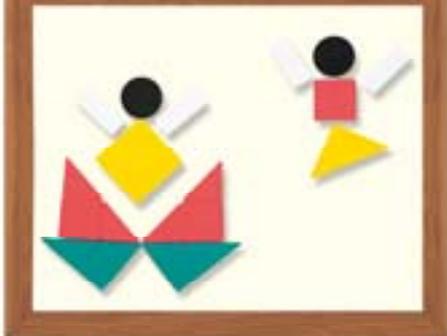
2

おうちに もちかえり
わってみると



3

なかから ももたろうが
うまれてきたんじゃ



4



ピー・ブロック

サイズ：収納時 (1ケース)

17.2×17.2×高さ3 cm

材質：シナ合板、ウレタン塗装

カラー：全6色

青、赤、黄、緑、白、黒

ジャクエツ

www.jakuetsu.co.jp

ジャクエツのマークは幼児の安全・安心をお約束する印です。